

別紙

2026年度

岡山大学大学院保健学研究科

「妊娠中からの母子支援」
即戦力育成プログラム 26

受講生募集要項

単位授与について

岡 山 大 学

「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム 26
単位授与について（単位授与希望「有」で申込した方のみ該当）

単位授与を希望される方は、検定料振込、提出書類について別途お知らせいたします。
 応募書類提出前に、育成プログラム事務局までメールでご連絡ください。
 育成プログラム事務局メール：josan@cc.okayama-u.ac.jp

I. 授与単位

「『妊娠中からの母子支援』即戦力育成プログラム 26」を修了後、以下の単位を授与いたします。

「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム	10 単位
------------------------	-------

※以下の大学院の単位に振替が可能です。

リプロダクティブ・ヘルステ論Ⅰ	2 単位	合計 10 単位
リプロダクティブ・ヘルステ論Ⅱ	2 単位	
リプロダクティブ・ヘルス演習Ⅰ	2 単位	
リプロダクティブ・ヘルス演習Ⅱ	2 単位	
リプロダクティブ・ヘルス演習Ⅲ	2 単位	

II. 応募資格

助産師免許・看護師免許取得者、助産、看護学生（2026年3月までに卒業する見込みの者）、および、岡山大学大学院保健学研究科長が適当であると認めた者で、以下の①～⑩のいずれかに該当する者または2026年3月までに該当する見込みの者

- ① 大学を卒業した者
- ② 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者（注）
- ③ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- ⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされる者に限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- ⑥ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（平成17年文部科学省告示第169号）
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- ⑧ 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者で、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- ⑨ 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月までに22歳に達する者

- ⑩ 大学に3年以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認める者
- ⑪ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者

（注）2の出願資格②に該当する見込みの者とは、次のとおりです。

- （1）独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行する学位授与申請受理証明書を提出できる者
- （2）学位規則（昭和28年文部省令第9号）第6条第1項の規定に基づき独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が定めている要件を満たすものとして認定を受けている専攻科に在籍する者で、当該専攻科の修了が見込まれること及び当該者が学士の学位の授与を申請する予定であることを当該専攻科の置かれる短期大学長又は高等専門学校長が証明できる者

Ⅲ. 検定料

単位授与を希望する場合には、履修願書提出の前日までに検定料の振込が必要です。

検定料：9,800円

※検定料の振込方法については、単位授与希望「有」の方に別途お知らせいたします。

※プログラムが開講しない場合、入学検定料相当額返還申出書を提出していただくことにより、検定料の返還が可能です。詳細は、別途お知らせいたします。

Ⅳ. 出願期間

2025年11月17日（月）～2026年2月24日（火）（消印有効）

Ⅴ. 申込手続

1. 提出書類

- （1）履歴書（様式1）
- （2）最終学歴の卒業（見込）証明書または学位授与（申請受理）証明書等
※改姓（名）前の証明書を使用する場合の提出書類について、履歴書の氏名と異なる旧姓（名）の記載された証明書も使用できますが、その場合は、改姓（名）の日付と新・旧姓（名）を入学志願者本人が記入した文書（様式任意）を添付してください。
- （3）検定料の振込金受取書（または利用明細票）
- （4）封筒1通（長形3号〔235mm×120mm〕の封筒に返信先住所・氏名を記入し、110円切手を貼付してください。）
- ※Ⅱの応募資格⑧⑨⑩に該当する方には、入学資格審査のための必要書類を別途お知らせいたします。

2. 申込方法

封筒に提出書類を一括して入れ、郵便追跡ができるもの（一般書留、簡易書留、特定記録郵便、レターパック（ライト、プラス）のいずれか）で提出してください。

＜郵送先＞

〒700-8558 岡山市北区鹿田町2丁目5番1号

岡山大学大学院保健学研究科 「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム事務局
※封筒に「リカレント教育プログラム出願書類在中」と朱書きで記載してください。

申し込みをされた方には、事務局（josan@cc.okayama-u.ac.jp）より受取確認のメールを送ります。josan@cc.okayama-u.ac.jpからのメールが届くよう、受信設定をご確認ください。申し込み書類送付後、6日（土・日・祝日除く）たってもメールが届かない場合は、育成プログラム事務局（086-235-6538）までご連絡ください。（できるだけ平日午前中にご連絡ください）

VI. 受講者選抜の方法

志望動機等と、提出書類とを合わせ、総合的に判断し、選考委員会にて判定します。

VII. 確定した受講者の発表

2026年3月中旬

受講申込者には通知書を送付します。

なお、合否についての電話による問い合わせには、お答えいたしません。

VIII. 入学料および受講料について

126,200円（入学料28,200円＋受講料年間98,000円）

※eラーニングでの受講料、各種設備・シミュレーター等使用料込み

※2027年度も無料で、各種設備・シミュレーターを使用できます。

IX. オリエンテーション

1. 日 時 : 2026年4月（予定）

2. 開催場所 : 岡山大学医学部保健学科棟（対面とオンラインのハイブリッド開催）